

専門課程シラバス

授業科目	老年看護学概論			担当者	高橋美由紀		
開講時期	1年前期	授業の方法	講義・演習	単位数	1	時間数	30
授業概要	<p>超高齢社会を迎えた現在、高齢者は生きてきた背景や、価値観も異なる。核家族の生活が多い学生にとって、高齢者を身近な存在として関心を持つ必要がある。本科目はライフサイクルから見た老年期の特徴を理解し、加齢に伴う諸機能の低下が高齢者の生活にどのような影響をもたらすかを学ぶ。また、高齢者の人権擁護、倫理的課題や、社会制度の現状と課題を理解し、老年看護の役割を学ぶ。</p>						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 古い生きるということ 2. 超高齢化社会と社会保障 3. 老年看護の役割 4. 老年看護に必要な看護概念 5. 高齢者のヘルスアセスメントの基本 6. 高齢者の身体の変化とアセスメント 7. 高齢者疑似体験(演習・GW) 8. 9. 10. 高齢者の生活機能を整える看護 11. 健康いつ脱からの回復を促す看護 12. 治療を必要とする高齢者の看護 13. 生活、療養の場における看護 14. 高齢者のリスクマネジメント 15. 終講試験 						
テキスト 参考文献	<p>系統看護学講座 専門分野 老年看護学 第9版 医学書院</p>						
成績評価 の方法	<p>筆記試験(80%)、課題提出・授業態度(20%)</p>						